

市民とつながる

議会だより いちのせき

No.74 2023.9.1

CONTENTS

6月通常会議

- 話し合ったことズームアップ（議案審議）… 4
- 一般質問 …………… 6

「巻頭特集」 語ろう市議会 × 一関高専

[特集2]

議会改革への取り組み …… 12

議会だよりリニューアル



「特集」

五三〇ろう市議会 × 一関高専

起業家や次世代技術者の育成に注力している一関工業高等専門学校校長の荒木信夫さん、地域活性化に取り組み若者団体の代表であり、起業家としても活躍する一関高専専攻科の上野裕太郎さん。2人に市議会に期待することや若者が活躍できる地域づくりへの思いなどを聞きました。

「若者のアイデアを生かす仕組みが必要」

「一関においても挑戦できることを知ってもらおう」



上野 裕太郎 さん(20) UENO YUTARO
一関工業高等専門学校専攻科1年

一関市生まれ、宮古市育ち。
令和4年に学生団体「φterase (ファイ・テラス)」を創設。令和5年1月には「Next IWATE」を開業し、地域課題を解決する事業を展開。趣味は温泉。「1日5人新しい人と出会う」を実践中。

荒木 信夫 さん(64) ARAKI NOBUO
一関工業高等専門学校校長

新潟県長岡市出身。博士(工学)。
令和3年4月一関高専に着任。企業との連携を重視し、「課題解決型地域インターンシップ」を実施。学生と社会の関わりを密にし、地元企業との協力関係を醸成している。趣味はトリアスロン。

上野さん 自由な学校です。学校生活は履歴書に書くことだったの2行です。「高専入学」と「高専卒業」。この2行の間は何をするかで人生が変わります。勉強はどこでもできますが、勉強以外のことをやるには高専は良いところ。部活、資格取得、研究、起業など自由にできますし、地域とつながる活動もしますので、地域を知ることできます。

—— 一関高専はどんな学校ですか。
荒木さん 高専は高等教育機関ですので、高校のような校則はなく、先生の生活指導もあまり入りません。若い人が個性を伸ばせるところが魅力です。面白そうなものを使いこなす、他の人たちより早くその分野に精通する独特の感性と行動パターンを持っている、とがった若者が多い学校です。



インタビューは広聴広報委員会の議員が担当。写真撮影から記事作成まで全て議員で対応しました

——若者が活躍できる地域づくりに必要なことは何だと考えますか。

荒木さん 若者たちを支え、若者のアイデアを収益につなげていく仕組みが必要です。技術革新が非常に速く進んでいます。失敗を恐れず面白いことに取り組み若い人にはアドバンテージがあります。ただ、若い人が会社を立ち上げたときにバックアップする大人が必要です。スタートアップエコシステムをつくってもらくと学生も安心して起業ができます。

上野さん 極論ですが、必要なことは「お金」「制度」「環境」です。挑戦したい学生はほとんど出てきています。ただ「お金」「制度」「環境」は若者にはつくれません。それをつくれるのは行政であり、議員の皆さんなので、そこをお願いしたいです。

荒木さん ひと昔前、優秀な学生はみんな都市圏に出て行きましたが、今は少し変わってきています。地元

特集記事について

今号から議会だよりを大きく見直しました。リニューアル第1号の巻頭は、若者が活躍できる場の創出に尽力されているお2人へのインタビューとしました。議会だよりでは今後も市内で頑張っている人や団体なども取り上げ、市民の皆さまと議会をつなぐツールとして発信できるよう取り組んでまいります。
(広聴広報委員会一同)



に残る優秀で

とがった学生

が増えてきま

した。「東京

に行く必要は

ない。自分のやり方

でやってみせる」

という若者です。私

たちは、そういう

学生を育てますの

で、行政や議員

の皆さんには、し

っかり学生たちが

活躍できる場をつ

くつていただきた



上野さん やはりホワイトボックス

にしないといけないです。何をやって

いるのか見えない、分からないから

関心が湧かないのだと思います。

荒木さん 若い人は議会との接触が

ないんです。議員の皆さんが学校を

訪問して、オープンな場で、先生方

や学生の意見を聞くみたいなことを

やるというのではないのでしょうか。

——市議会にどんなことを期待し

ますか。

上野さん 議論は大切、必要です

が、実行までのスピードアップを

期待します。行政に対するサポー

トの要望は十人十色です。幅広く、



34位です。これは私たち大人の責任

です。日本全体がいつの間にか、失

敗を怖がって新しいことから手を引

くようになってしまった。そんな雰囲気

を高く変えたいと思います。

上野さん 私の夢は政治家になるこ

とです。若者のアイデアを通しやす

くするには、自分がその立場にいて、

制度をつくることだと思います。若

者の選択肢を増やして、若者が挑戦

できる環境をつくりたいと思っています。



一関工業高等専門学校(一関高専)
一関市萩荘字高梨
学生数 799人 校長・荒木信夫

5年間の一貫教育で技術者を育てる高等教育機関。大学教育課程と同レベルの教養科目や専門科目に加え、豊富な実験実習に裏付けられた多様な知識・技術を身に付けられる。卒業後はエンジニアとして社会で活躍するほか、大学3年次への編入学、専攻科への進学も多数。

6月通常会議で話し合ったこと

令和5年定例会第104回6月通常会議
6月13～23日/会議期間11日間

会議では報告5件のほか、議案10件を審議し、原案通り可決しました。

ズームアップ

＞ 補正予算

* 議案第48号 令和5年度一般会計補正予算（第3号）

可決

プレミアム付商品券を発行（プレミア率は30%） 学校で使用する電子黒板機能付き大型提示装置も整備

歳入歳出それぞれ5億4,830万円を追加し、予算の総額を685億2,859万円としました。

主な内容として、物価高騰に伴う市民の家計負担を軽減し、地域経済の活性化につなげるプレミアム付商品券を発行するための事業費（2億3,470万円）、国の「GIGAスクール構想」実現に向けた学校の電子黒板機能付き大型提示装置の整備に必要な経費（1億2,258万円）などを計上しました。

エネルギー価格の高騰を踏まえ、介護サービス事業者などに対して10万円を交付する高齢者施設物価高騰対策支援事業（3,040万円）や、困難を抱える子供たちの将来の自立に向けた子供の居場所づくりのための経費（5,000万円）などの予算も追加しました。

〈その他補正予算に計上した主な事業〉

主な事業	補正額	内容
公共交通事業者燃料価格高騰対策	340万円	燃料やエネルギー価格の高騰に対する支援として交付金を交付
私立保育所等給食費物価高騰対策	1,054万円	
酪農経営体物価高騰対策	1,800万円	
学校給食センター運営費	3,211万円	物価高騰に伴い食材費を増額
ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用	411万円	大槻三賢人を題材とした漫画を製作し小学校の授業で活用



プレミアム付商品券の申込みチラシ（※申込期間は終了しています）

こんな質疑がありました

Q. プレミアム付商品券事業の内容は。

A. 500円券13枚つづりを5,000円で発売する。発行数は12万セット。販売は事前申し込みによることとし、9月1日から11月30日までの期間に郵便局で発売する。

Q. 電子黒板機能付き大型提示装置のメリットは。

A. 教科書や各自のタブレットの画面を電子黒板に映し出すことで、視覚的に分かりやすい授業が行えること、児童生徒の興味関心を引き出せることなどである。

＞ 条例の制定・改正

* 議案第42号 公共施設等総合管理基金条例の制定

可決

新たな基金を設け、公共施設の改修・修繕・更新・解体費用を確保

公共施設等総合管理計画に基づいて施設の適正な管理を進めるため、基金を設け、公共施設の改修などに要する事業費について、継続的な確保を図ろうとするものです。なお、基金への積立額は、決算で生じた剰余金の一部を充てることとなります。

* 議案第45号 財産の交換、譲与、無償貸付等に関する条例及び産業用地の貸付けに関する条例の一部改正

可決

閉校校舎の土地、産業用地として活用進める

閉校、閉園した市立学校や市立幼稚園等の学校跡地について、産業用地として民間企業などに速やかに貸し付けることができるようにするため、条例を改正しました。

こんな質疑がありました

- Q. 閉校校舎の土地の貸し付けに関する条例改正であり、校舎は譲渡しないという理解でよいか。
- A. 閉校校舎は地域のシンボリックな施設であることから、売却は行わず、当面は貸し付けとする方針である。

> その他の主な議案

* 議案第49号 あっせんの申立て

可決

原発ADRにあっせん申し立てへ

東京電力福島第1原子力発電所事故に伴い、一関市が要した費用を東京電力ホールディングス（HD）に損害賠償請求していることを巡り、東京電力HD側と合意できていない賠償請求額約1億1,800万円について、裁判外紛争解決手続き機関の原子力損害賠償紛争解決センター（原発ADR）に和解の仲介を申し立てることにしました。

こんな質疑がありました

- Q. 放射線対策担当職員の人件費については、東京電力HDからの支払いがない。東京電力HDにはしっかりと説明しているのか。
- A. 東京電力HDに対しては、原発事故がなければ必要のなかった業務に従事している人件費は賠償の対象であることを繰り返し主張している。

すべて可決

* 議案第46号 国民健康保険税条例の一部改正
…国保税の軽減対象となる世帯の所得額の基準などを改正

* 議案第51号 財産の取得
…いすゞ自動車東北(株)から庁用バス1台を購入(2,118万円)



更新予定の庁用バス

> 請願

* 請願第1号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願

不採択

…岩手県教職員組合県南支部から提出された中学校での35人学級の実施、教職員の増員などに係る請願

表決が分かれた案件

* 議案第46号 国民健康保険税条例の一部改正

* 請願第1号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願

会派	清和会					一関みらい					輝郷会			日本共産党 一関市議団			公	無	決議結果								
氏名	佐藤浩	那須勇	佐々木久助	菅原行奈	門馬功	小山雄幸	千田恭平	沼倉憲二	千葉大作	佐藤幸淑	岩淵典仁	永澤由利	佐藤敬一郎	小野寺道雄	猪股晃	千葉信吉	千葉幸男	岡田もとみ		佐藤真由美	千葉栄生	齋藤禎弘	岩淵優	小岩寿一	武田ユキ子	勝浦伸行	
議案第46号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	議長	可決
請願第1号	×	×	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	議長	不採択

○=賛成 ×=反対 ※公=一関市議会公明党、無=無会派

第104回 6月通常会議

一般質問

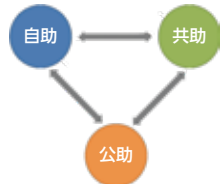


菅原行奈 議員
すがわら あんな
孫守り(2人)

災害時避難要支援の取り組み

Q 災害時の要支援者の避難支援の取り組みを伺う。

A 避難支援等の関係者には、要支援者名簿の管理、秘密保持などの注意事項のほか、要支援者に対する災害時の支援行動および安全管理について説明をしている。また、地域住民には消防防災セミナーなどの際、安否確認の



防災の三助

声掛けや搬送などの訓練を行っている。

Q ^{*1} 指定避難所以外の公共施設等を一時避難所もしくは仮避難所として利用できないか。

A 避難所となる市の公共施設は、規模や構造などを調査した上で避難所に指定し、安全に使用できるか確認した上で開設している。安全確保が第一であるので、指定した避難所に避難していただきたい。

その他のQ&A

- 医療的ケア児の保育所等への受け入れ
- JR大船渡線100周年に向けた取り組み



一般質問は6月15、16、19日の3日間で行い、16人の議員が登壇し、活発な議論を展開しました。(文責は各議員)

登壇議員	ページ	登壇議員	ページ
菅原 行奈 議員	6	千葉 信吉 議員	9
佐藤 幸淑 議員	7	小岩 寿一 議員	9
佐藤真由美 議員	7	小山 雄幸 議員	10
猪股 晃 議員	7	岩淵 典仁 議員	10
岩淵 優 議員	8	千葉 栄生 議員	10
那須 勇 議員	8	佐々木久助 議員	11
永澤 由利 議員	8	佐藤敬一郎 議員	11
齋藤 禎弘 議員	9	岡田もとみ 議員	11

NEW 議員の素顔をお見せします **#ひとつこと** } 今回のテーマは… **#休日の過ごし方は？**

議員に親しみを持ってもらうための新コーナーです。テーマは毎回変わります。

傍聴席から

一関市立大東中学校の3年生103人が6月15日、社会科校外学習として議会を傍聴しました。当日は6月通常会議の一般質問を行っており、生徒の皆さんは真剣なまなざしで、時折メモを取りながら議員の質問、市長の答弁に耳を傾けていました。生徒会長の岩淵愛子さんは「学校の会議とは違って、見ているだけで緊張しました。さまざまな質問や意見などにスムーズに答弁されていてすごいと思いました」と感想を述べました。



***1 指定避難所**

市職員を配置し、市職員、施設管理者、自主防災組織等が協力して運営する避難所。

単語帳

用語のひとつこと解説コーナーです



猪股 晃 議員
いのまた あきら

山登りとロードバイク

閉校校舎の利活用

Q 閉校校舎の今後の利活用の方向性と、校庭や校舎の維持管理をどうするか伺う。

A 閉校校舎等の利活用として、行政目的による活用を考えており、新たな雇用の創出に向けて、校舎・体育館などの建物および敷地を産業用地として活用し積極的に企業誘致を進めていきたいと考えている。

閉校校舎周辺の草刈りなど環境整備については、地元の自治会や地域協働体などに作業をお願いしており、作業に必要な除草剤、草刈り機の燃料等を現物支給するなど対応し、地域の協力を得ながら維持管理を行っていきたい。



地元自治会などが草刈り作業を行っている閉校小学校の校庭

その他のQ&A

- 農業振興



佐藤真由美 議員
さとう まゆみ

日帰り温泉・農作業

補聴器購入費助成

Q 市民から「補聴器を購入したいが高価で買えない」という声が多く寄せられている。補聴器購入費助成を実施している自治体が、全国に123市町村、岩手県でも5市1村と急増している。認知症予防の観点からも必要だと考える。国の助成制度を待つのではなく、市民の声が直接届く基礎自治体、一関市がリーダーシップを取って国を動かしていただきたい。

A 市では介護予防教室、健康相談の機会を利用して、社会参加の重要性を啓発している。加齢性難聴は全国共通の課題であるので、助成制度の創設について総合的に検討するよう国に提言していく。



聞こえを助ける補聴器

その他のQ&A

- 農業機械導入支援
- ジェンダー平等の視点から見た子育て支援



佐藤幸淑 議員
さとう ゆきとし

最近は釣りに行きます

大船渡線の存続に向けて

Q ^{*2}赤字ローカル線の公表に伴い、われわれの社会基盤の一つでもあるJR大船渡線存続が危ぶまれている。将来にわたって暮らしやすい一関市であるためにも、存続は不可欠だと思いきから佐藤市長の大船渡線に対する見解を伺う。

A JR気仙沼駅からJR盛駅までのBRT（バス高速輸送システム）部分を含めたJR大船渡線は両磐から気仙地方にかけての産業、観光、文化、教育などにとって欠かすことができない社会基盤であり、住民の実用生活に欠かすことができない地域の足だと認識している。引き続きJR東日本において鉄道として維持が図られるべきものと考えている。今後もこの認識の下、対応していきたい。



通学通勤で利用されるJR大船渡線

その他のQ&A

- 今後の公共工事について



二次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の様子をご覧になれます！



単語帳

*2 赤字ローカル線

利用者が少なく、収支が赤字となっている在来線。JR東日本が昨年7月に公表。

永澤由利 議員
ながさわ ゆり



一関市内の産金跡調査

地域協働推進計画

Q ^{*4} 地域協働推進計画の成果や達成状況を伺う。地域協働体の指定管理料についての協議、困っていることの相談に寄り添った対応がなされているのか。

A 市民センターを地域協働体に管理運営していただくのは、協働のまちづくりの中でも大変重要な役割を占めている。ある程度統一的な基準を持って客観的に妥当性のあるものでなければいけない。協議の場を通じて寄り添った形で、地域協働体と一緒に取り組んでいきたい。地域協働といったものも、その地域の方々がやりたいことをやりたいようにやれることがまさに活躍であり、それが一番の協働の本旨。第3次の計画も話し合いの中でつくり上げればよいといった期待を持っている。



千厩地区まちづくり協議会による「アンブレラスカイ」の準備作業

その他のQ&A

- 農業担い手不足対策
- 6次産業化の推進状況
- 農作業標準賃金表の改定 他



那須 勇 議員
なす いさむ



話す語りに歩いてます

市営住宅の空き家対策

Q 市営住宅の空き家の現状を伺う。市民からは入居を希望しても世帯状況や住宅困窮度合いなど要件が厳しいとの声があるが、入居要件の見直しや緩和ができないか伺う。また、市営住宅の空き家を有効活用する観点から払い下げや分譲の考え、子供が小学校を卒業するまで明け渡し退去を猶予する考えはないか伺う。

A 市全体の管理戸数は5月1日現在で1042戸、空き家戸数は241戸で、空き家戸数には地域によりばらつきがある状況である。入居要件は公営住宅法で規定されており、市が独自で緩和することはできないが、他自治体の事例を参考にしながら人口減少に対する活用という観点からいろいろな^{*3} 制度設計をしていきたい。



東山地域の市営松川住宅

その他のQ&A

- 県管理河川の治水対策、特に夏川と砂鉄川
- 市民参加型の水防演習の実施



岩淵 優 議員
いわぶち まさる



里山の環境整備

市道沿線等の除草計画

Q 人口減少や高齢化等で今後、地域による市道等の除草作業が、ますます困難になっていくことが予想されるが、市ではどのように対応していく計画か伺う。

A 地域の実情を踏まえた必要な予算の確保、除草そのものが不要となるような対策、あるいは新技術を活用した維持管理の軽減や効率化といった点についても検討が必要になってくると捉えている。



市道沿線の除草作業を行う地元自治会の皆さん

Q 一関高専、大学等の連携で除草作業の費用低減、効率化、省力化に取り組むべきではないか。

A 新技術の活用については、人工知能(AI)、情報通信技術(ICT)、ロボットなどがあるが、関係団体とどのような形でやっていけばよいのかは、情報収集や連携をしながら、新しい取り組みによる生産性の向上を考える。

その他のQ&A

- 不登校支援
- 空き校舎等の活用 他



*4 地域協働推進計画

地域づくりの進め方を、行政主導型から、地域と行政の連携型に転換するための計画。

*3 制度設計

制度の新設、改正をする際に、その目的、対象、事業内容などをまとめた計画。

小岩寿一 議員
こいわ ひさかず
音楽を聴きながら読書

自転車の交通事故防止

Q 全国的に自転車事故による高額賠償の判決が相次いでおり、自転車保険の加入を義務化する自治体が増加している傾向にある。本市における自転車保険への加入促進の取り組み状況はどうなっているのか。

A 岩手県では、今年3月に自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例を制定し、7月1日から自転車損害賠償責任保険への加入が努力義務となる。このことから、本市においても市広報、ホームページ、FMあすも、LINEアプリなどを通して、自転車賠償責任保険への加入について周知を図ることにしている。



岩手県でも自転車保険加入が努力義務となった

その他のQ&A

- 子宮頸がん9価ワクチンの対象者への周知方法
- 子供たちへの交通安全教育
- 自転車保険への加入方法



千葉信吉 議員
ちば のぶよし
山野草の栽培・手入れ

学校建設と規模の適正化を

Q 一関小学校新校舎建設に向け、建設スケジュール・候補地を含めた場所用地の確保について、放課後児童クラブを含めどのように考えているか。

A 本年度に建築物の構造など基本となる部分を決定し、令和6年度に実施計画に入りたい。向こう5年間程度の間、新校舎で授業を開始できるよう整備を計画している。建設場所については現在の敷地での建て替えが前提で、本年度は敷地内の地質調査を実施する。建物の構造や現在の駐車場が手狭な状況なども踏まえ、必要な面積が確保できるよう敷地レイアウトを検討していく。放課後児童クラブ施設の一部建物は、令和元年度に増築した状況を踏まえ、敷地の活用計画を含めた検討が必要と考える。



一関小敷地内にある児童クラブ

その他のQ&A

- 地方公共交通の維持・促進を



齋藤禎弘 議員
さいとう よしひろ
今の時期は農作業

NEC跡地の汚染状況は

Q NEC跡地の土壌汚染の状況について。工場の解体工事と土壌汚染除去の状況は定期的に市民に紙ベースで知らせるべきでは。

A 最高で基準値の367倍の汚染物質が、また地下水は最高で基準値の3150倍の汚染物質が検出されている。土壌汚染除去の状況における周知については、今後研究することとしている。



解体と土壌汚染除去が進むNEC跡地

Q 小中学校の学校給食費の総額、令和5年度一般会計の当初予算に占める割合を伺う。また財源が確保されれば給食費無償化を実施する考えがあるか。

A 小中学校の学校給食費の総額は、およそ3億6200万円。令和5年度一般会計当初予算に占める割合は0.5%。無償化の実施については考えていない。

その他のQ&A

- マイナンバーカードについて



*6 放課後児童クラブ

仕事などで保護者が日中家にいない子どもが、放課後や休業日に過ごせる場を提供する事業。

*5 給食費無償化

各家庭（自己）負担となっている学校の給食費を行政が負担し、無償とすること。

千葉栄生 議員
ちば えいき
過酷な草刈り作業

畜産農家支援策

Q 飼料や設備などの維持費への支援が必要と考えるがいかがか。

A 県は令和5年度補正予算で、国から飼料購入価格の上昇分に対する補填金の交付を受ける農業者に支援することとしている。市では県の支援策を踏まえて本通常会議に酪農経営体物価高騰対策支援交付金（経産牛1頭当たり1万円）を補正予算に提案している。

設備などの維持管理費への支援は「意欲ある農業担い手支援事業」や、酪農家に関しては搾乳設備の整備・保守に対する市独自の「酪農振興総合対策事業」の利用をお願いしている。



飼料価格などの上昇で打撃を受ける畜産・酪農業

その他のQ&A

- 当市における生活保護の現状
- 国民健康保険世帯への支援



岩淵典仁 議員
いわぶち のりひさ
市内観光・食べ歩き

中学校における部活動

Q 国のガイドラインでは、令和5年度から令和7年度までの3年間を「改革推進期間」と位置付け、学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行を検討することが求められている。当市の地域部活動の現状と課題について伺う。

A ^{*8} 地域部活動は、令和4年度に登録された全日型二つの団体種目は、柔道と卓球が各1団体、本年度新たにバスケットボール各1団体が登録、または登録予定で、全日型が3団体である。課題は、指導者の確保、地域で持続可能な活動として続けていく体制づくり、さらなる少子化による部員数の確保が考えられる。



部活動の地域移行への対応が求められている

その他のQ&A

- 「部活動の在り方に関する方針」の更新状況
- 中学校における部活動の現状と課題 他

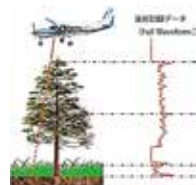


小山雄幸 議員
おやま ゆうこう
YouTube鑑賞

林業振興について

Q 林業振興の推進に関する基本指針に定める取り組み状況を伺う。

A 市産材の利用促進については、森林所有者や木材関連業者の所得向上を図るため、新設した小学校の校舎に地元産木材を使用。新たな取り組みとして、森林所有者が樹木や地形といった情報を把握し、可視化するための航空レーザ計測に本年度から取り組む。また、新たな担い手を創出するため自ら間伐、販売する自伐型林業に着手している。^{*7} 木質バイオマス利用促進は市内業者から木質チップを燃料とした発電事業について説明が出ているところである。航空レーザ測量



航空レーザ測量

Q 一関地方森林組合との協力、連携は。

A 専門知識を生かし森林経営の中心的な役割を担っているものと認識している。

その他のQ&A

- 閉校校舎の利活用について



*8 地域部活動

学校部活動と異なり、学校と地域との連携・協働により生徒活動の場を提供する取り組み。

*7 木質バイオマス

樹木の伐採や造材時に発生する枝、木屑などを発電や発熱の資源として有効利用するもの。

岡田もとみ 議員
おかだ もとみ
掃除・洗濯・温泉巡り

一ノ関駅周辺のまちづくり

Q NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地に配置予定の公共施設について伺う。

A 現段階で本市が何らかの公共施設を整備するとは決定していない。施設の整備やサービス提供の主体は必ずしも市ではなく、民間事業者となることも考えられる。



NEC跡地 (7月7日現在)

Q 喫緊の課題となる新しい工業高校の用地や介護現場の雇用創出、西側商店街の活性化と一体に進める考えは。

A 県の再編計画で工業高校が対象になっているのはその通りで、関心を持っている。これから必要な土壌汚染の対策工事とモニタリングの時間を有効活用して検討し、さまざまなアイデアや可能性を生かして、面白いものをつくっていく。

その他のQ&A

- 家族農業・小規模農業への支援強化と小規模基盤整備事業の拡充 他



佐藤敬一郎 議員
さとう けいいちろう
晴耕・雨パソコン

救急体制について

Q 救急車に患者を収容したのになかなか医療機関に向けて出発しない。一分一秒を争うはずなのに、家族や周りの人は非常に気をもむケースが多い。なぜ早く出発できないのか。

A 現場に到着後、傷病者を観察し、症状や緊急度・重症度を診た上で適切な病院を選定し、受け入れ病院の承諾を得てから搬送しているためである。

現在、救急隊員は111人、救急救命士が38人で、救急車の出動件数が令和4年は6338件。救急車の現場到着時間は、通報を受けてから現場に到着するまでが平均約11分。現場から医療機関に到着するまでの平均時間は約40分である。岩手県の医療資源は全国で下位にあり、一関市も偏在を含め下位にある。行政として訴えていく。



一分一秒でも早く

その他のQ&A

- 農地の適正な利用 (地域計画)
- 学校給食の食品ロスの資源利用



佐々木久助 議員
ささき きゅうすけ
水田畦畔の草刈り

空き家の現状

Q 空き家の現状と市民相談について伺う。

A 現在把握している空き家は、2293戸 (平成24年調査は2361戸)。窓口や電話にて売却、改築、相続など幅広い相談について応じており、令和4年は94件の相談があった。



放置された空き家

Q 一関市職員地域貢献活動応援制度の内容と現状について伺う。

A 公益性の高い内容であることを条件に、職員が所属長の許可を得て実施するもの。これまでの実績は農作業、スポーツ指導、審判員、楽器演奏など6件。

Q 農業現場での労働力不足について伺う。

A 若手農業者中心に労働力不足と認識している。
^{*9} 1日農業バイトデイワークというアプリなどの活用紹介など、労働力確保支援に取り組んでいる。

その他のQ&A

- 生産コストを商品に価格転換できる環境について (消費現場での理解の大切さについて市長へ要請)



二次元コードを読み取ると、各議員の一般質問の様子をご覧になれます!



単語帳

*9 1日農業バイトデイワーク

1日単位から農業で働きたい人と生産者をつなぐスマホアプリ。

やり方を変える

- 通年議会の導入
- タブレット導入によるペーパーレス化
- 代表質問制度の導入
- ^{*2} 常任委員会の見直し

議会・議員活動が活発にできるように制度を見直し、市民の皆さんの要請や、市の課題に対して、素早く対応できるようにしています。

情報を伝える

- 本会議をインターネット配信
- 会議録をインターネットで公開
- 議会フェイスブックの開設
- FMあすもで本会議を録音放送

議会で何が話し合われているか、何が決められているかをオープンにして、市民の皆さんが市政の運営に関心を持っていただけるようにしています。

市民の声を聞く

- 市民と議員の懇談会の開催
- 高校生との懇談会の開催
- 大学生とのオンライン意見交換会の開催
- ^{*1} 議会モニター¹の設置

議員が市民の皆さんと直接対話をすることで、皆さんが困っていることや地域の課題を把握し、市に対して提言を行います。

改革

K A I K A K U

進めています



市民に開かれた議会を目指して

一関市議会は、市民から選ばれた26人（現在25人）の議員で構成され、皆さんの生活に身近なこと、将来のまちづくりなど、暮らしに大切なことを話し合って決めていきます。

そのために議会は、市民の皆さんのさまざまな意見や考えに十分に耳を傾け、しっかりと市の行政運営に反映させていく必要があります。

「議会改革」は、市民の皆さんの暮らしや福祉の向上に貢献する議会に変えていくことを目指す取り組みです。

市民に開かれた分かりやすい議会、そして信頼される議会の実現に向け、これまでも、そしてこれからも議会改革に取り組んでいきます。

議会に求められる役割

市議会には法律に定めがある通り、市民の代表として、市長が提案した予算や条例などを審議して、市の意思を議決（決定）するという役割があります。

また、自分たちの地域に身近な行政サービスは自分たちで決めるといった「地方分権」が進む中、一関市においても、一関市ならではの事業や、一関市独自のサービスが増えています。こうした事業やサービスをチェックし、市

用語

*1 議会モニター

議会運営、議会だよりなどについて市民の立場から意見、提言をする方。令和3年から導入。現在市民9人を議会モニターに委嘱しています。

*2 常任委員会

一関市議会には総務、教育民生、産業建設、広聴広報の四つの常任委員会があり、それぞれ8～9名の議員で構成しています。所管する分野について調査、視察、請願審査などを行っています。

*3 政策提言

市民福祉の向上のため、必要と思われる対策、政策を議会が市長に提案すること。

議員の成り手を確保

- 議会議員報酬、政務活動費の見直し
- 議員の厚生年金加入の要請
- 議会活動の見える化の推進

全国的に地方議会議員の成り手不足が課題になっています。特に若い方が議員に立候補しやすい環境整備を行います。

*3 政策提言する議会へ

- 政策検討会議の設置
- 政策提言ガイドラインの作成
- 常任委員会の代表質問導入
- 議員間討議の実施

議会の役割の一つである「政策提言」に向けて、議会機能を強化、向上させるための取り組みです。

これからの取り組み



CIKAI 議会

： 議会だよりをリニューアル ：

今号から市議会だよりをリニューアルしました。市民の皆さんに「手に取ってもらえる議会だより」を目指し、デザインやレイアウト、内容を見直しました。今後も随時見直していきますので、ご意見、ご感想をお寄せください。

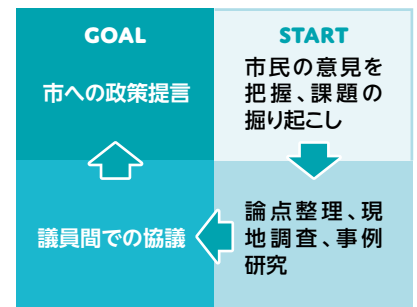


： 議会改革度調査2022ランキングで全国52位

早稲田大学マニフェスト研究所が取りまとめた、全国地方議会の議会改革度調査2022において、一関市議会は1416議会のうち、52位（東北では6位）となりました。（情報共有部門171位、住民参加部門84位、機能強化部門44位）

更新
しています！

一関市議会
Facebook



その役割を果たしていく責務があります。上、一関市の発展のため、今後もしっかりと

一関市議会は、市民の皆さんの暮らしの向上も担っています。民の皆さんの暮らしに役立っているかを監視することも議会の役割です。さらには、人口が減ることでもさまざまな課題が生じつつある中、議員は社会の変化、市民の皆さんの考えをしっかりと認識し、市に対して提言をする役割も担っています。



令和5年定例会
第103回5月臨時会議

ダイジェスト

令和5年定例会第103回5月臨時会議を、5月22日に開催しました。報告4件、議案9件の審議を行い、原案通り可決しました。

補正予算

* 議案第34号 令和5年度一関市一般会計補正予算（第2号）

5月臨時
会議 ▶



可決

低所得子育て世帯へ児童1人当たり5万円

物価高騰に伴う低所得世帯への支援策として、住民税非課税世帯への給付金（1世帯当たり3万円）、低所得の子育て世帯への給付金（児童1人当たり5万円）を給付するための補正予算案が提出され、可決しました。

こんな質疑がありました

- Q. 給付金の給付タイムスケジュールは。
- A. 住民税非課税世帯への給付は、8月から口座に振り込みを開始する。子育て世帯生活への給付は6月上旬に支給する準備を進めている。

その他の主な議案

可決

* 議案第33号 一関市市有林管理条例の一部改正

4月からの行政組織の見直しに伴い、市有林管理審議会の庶務を担当する課を改めるもの。

すべて可決

* 議案第35号～39号 財産の取得

市営バス3台、水槽付き消防ポンプ自動車1台、高規格救急自動車1台、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ積載車4台を取得するもの。

委員会活動報告

3委員会が先進地を視察しました。



産業建設常任委員会

駅前に交流施設機能を整備
（石川県羽咋市）
富山県高岡市と石川県羽咋市、輪島市を視察訪問しました。
このうち羽咋市では、駅前周辺整備事業を視察。交流機能と商業機能を持った施設の説明を受け、当市のNEC跡地利用を考える上での参考となりました。
(5月24～26日)



教育民生常任委員会

不登校対策アクションプランの取り組み
（東京都大田区）
兵庫県神戸市と明石市、東京都大田区を視察訪問しました。
このうち大田区では不登校特別校みらい学園中等部を視察し、取り組み状況や不登校対策アクションプランについて説明を受け、当市の不登校対策を考える上で参考となりました。
(7月5～7日)



総務常任委員会

既存公共施設を改修し、生かす取り組み
（静岡県沼津市）
愛知県豊橋市と静岡県島田市、沼津市を視察訪問しました。
このうち沼津市では、少年自然の家を改修した「泊まれる公園」を見学。市と民間事業者の連携による公共施設利活用の手法について見聞を広めました。
(7月5～7日)



笑顔は、^{でんば}伝播する

ちばしゅり
千葉朱里さん（花泉町涌津）

コロナ禍を過ごし、マスクが習慣になっている方がいます。登下校中の子供たちはマスクを着けている子が多いです。「学校でのマスクは原則不要」という文部科学省の見解を大人が理解し、「安心して外して良い」ことを伝えないと、子供たちの成長の弊害になると思います。5類になった今が「症状の無い健康な人にマスクは不要」ということを思い出す時です。小さな子が泣いていたら、皆さんは顔を近づけて変顔したり、にこにこ笑顔を見せたりするのではないのでしょうか？ 一人でも多くの方の素顔が子供たちの笑顔につながるよう、私は今日も素顔です。

市民の



日々の暮らしで思うこと
まちづくりに期待することなど
市民の声を聞きました

耕作放棄地からの 所感

わたなべしんいち
渡辺真一さん（東山町田河津）



私は兼業農家の長男で、家はネギ農家です。今、地域を見渡すと耕作放棄地が増えています。若い世代が同居している家の周りは草刈りなどができていますが、若い世代が少ない地区を通ると雑草の背が高くなり、荒れ果てた田畑が山に戻っているのがわかります。あと10年もするとどうなるのか心配です。農耕地を守るためにも農業法人などを設立したり、緑の協力隊のように都会から田舎に移住定住してもらったり、農業振興にもっと力を入れてほしいです。農業で生計が成り立てば、地域に子供たちも増えて、将来にわたり地域に残ってくれると思います。



お知らせ 市民と議員の懇談会

あなたの思い 議会に 直接伝えてみませんか

令和5年度の懇談会は、市内の高校、短大および若者団体を対象に、7月下旬から来年1月下旬までの期間で開催しています。

懇談テーマ

まちの未来、夢や 希望について語ろう



開催場所、日時、観覧の有無などは、ホームページに掲載しています。

令和4年度 政務活動費の支出状況報告

政務活動費は議員の研究活動に必要な経費の一部として市から交付されます。交付額は、議員1人あたり月額1万5,000円（年額18万円）です。収支の内容は次の通りです。残額は市に返還されます。収支報告書は市ホームページまたは議会事務局で閲覧できます。

会派名など	交付額(円)	支出額(円)	残額(円) ※返還額	主な支出内容
清和会 (8人)	1,440,000	800,998	639,002	調査研究、資料作成
日本共産党 一関市議団 (4人)	720,000	720,000	0	広報、広聴費
一関市議会 公明党 (2人)	360,000	0	360,000	
輝郷会 (5人※)	855,000	352,538	502,462	調査研究、資料作成
一関みらい (5人)	900,000	463,014	436,986	調査研究、研修
武田ユキ子議員	180,000	0	180,000	
勝浦伸行議員	180,000	7,000	173,000	研修
合計	4,635,000	2,343,550	2,291,450	

※2023年1月から4人



せきぶつさんじゅうさんかんのんぞう 石仏三十三観音像

千厩町磐清水字荻生田 永澤寺



あんなとこ

こなとこ

えいたくじ
永澤寺本堂には、江戸時代中期の享保年間(1716～1736年)の作と伝えられる石仏三十三観音像が安置されています。像高59.7～64.2cm、幅24.7～28.8cm、厚さ11.0～20.4cm、いずれも石灰岩前面の縁を面取りして平滑に仕上げ、観音像を浮き彫りにしています。朱・緑青・金を用いて鮮やかに彩色された楊柳観音や龍頭観音などで構成されています。

伝来によれば、永澤寺中興壇頭の中沢家初代源助が奉安したとされます。石彫彩色仏として美術的な面でも貴重なものであるとともに、江戸時代中期に日本で広まったとされる三十三観音信仰が、当地方にも息づいていたことをうかがい知ることができます。



次の通常会議の予定は
9/5(火)～9/28(木)

会議日程はホームページをご覧ください。詳しくは議会事務局(☎②18604)までお問い合わせください。

議会を傍聴してみませんか

実際に議場に足を運んで、生の議会をご覧になってみませんか。お気軽にお越しください。

インターネットで生中継

議会(本会議)の様様をライブ配信しています。議会のホームページからアクセスしてください。

🔍 一関市議会



今号の COVER 一関夏まつり

一関夏まつり(8月4～6日)は今年、第70回の節目を迎えました。大町通りを彩る七夕飾りが風に揺れ、ゆっくりと歩きたくなる夕べを描きました。

イラストレーター: 有華(市内在住)



編集後記

広聴広報委員会では、アンケート・研修会の実施、議会モニターからの意見により、「いちのせき市議会だより」をリニューアルしました。ページ数は少なくなりましたが、重要度、関心度が高い項目にフォーカスし、表紙のイラスト、全面カラー、特集など、新しい企画を掲載しました。今後とも、市民目線に立ち、「ちょっと」見たくなる、「もっと」読みたくなるような「議会だより」を目指します。(委員 岩淵典仁)

広聴広報
委員会

【委員長】 門馬 功 【副委員長】 岩淵 優

【委員】 那須 勇 佐藤真由美 菅原 行奈 岩淵 典仁
佐藤敬一郎 猪股 晃 千葉 信吉